

取扱説明書

モナロウ ガレージミラー 角形 アクリル製 角度調整可能

注文コード：74296304

このたびは、ガレージミラー 角形 アクリル製 角度調整可能をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

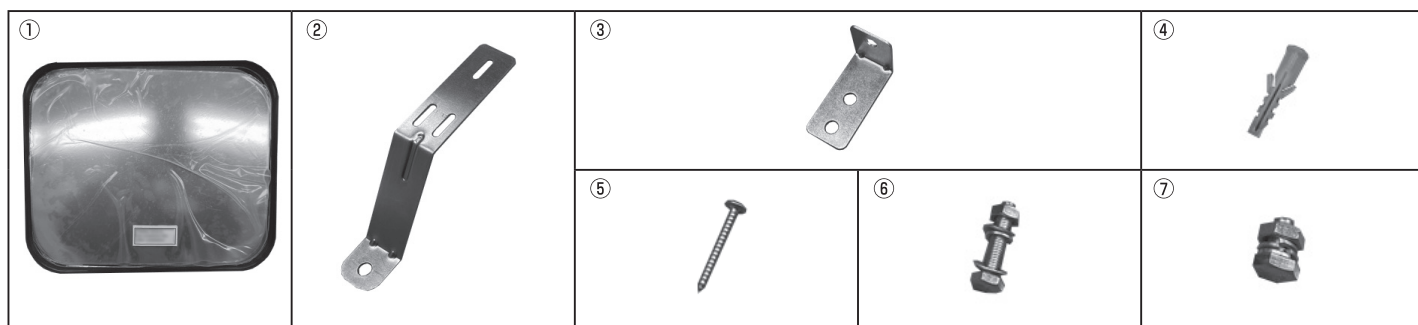
- 組み立て時には必ず軍手を着用してください。取り付け部に指を挟んだり、部品を滑らせて落とすなどしてケガをしないよう十分ご注意ください。
- 本製品にぶら下がったり、無理な力を加えないでください。本製品が破損するなどして落下し、思わぬ事故の原因となります。● 本製品に大きな衝撃を加えないでください。ミラー部分が破損するなどして思わぬ事故の原因となります。

注意

- 本製品を本来の用途以外で使用しないでください。● この商品は道路反射鏡協会の認定品ではありません。● ガードレールや電信柱など、公共物には取り付けしないでください。また、道路反射鏡としては使用しないでください。● 組み付け不良を防ぐため、ボルトやナットを締め付ける際は必ず指定サイズの工具を使用してください。● ミラー部分が汚れた場合は中性洗剤で汚れを洗い流し、傷が付かないよう柔らかい布で拭き取ってください。● 取り付け後は定期的に緩みがないかを確認し、緩みがある場合は増し締めを行ってください。● 取り付け場所により取り付け方法が異なります。取付例を参考にして確実に取り付けを行ってください。● 表面にキズ防止のため保護フィルムが貼られています。ご使用の際はフィルムを剥がしてからお使いください。尚、表面に汚れが付着している場合がありますが、鏡面に問題はありません。● 常時水や湿気がある場所や、高温になる場所で使用しないでください。アクリル部分が腐食するおそれがあります。● 接地面の状況により、付属のアンカーが適さない場合があります。● 表記の下穴サイズは標準値です。接地面の状況に合わせ、下穴サイズを調整してください。

2 各部の名称

■ 組立部品一覧



■ 名称一覧

- | | | |
|------------|----------------|-------------------|
| ①ミラー本体×1 | ⑥本体固定用ボルトセット×1 | ⑦補助ステー固定用ボルトセット×1 |
| ②本体ステー×1 | ・ボルト(10mm)×1 | ・ボルト(14mm)×1 |
| ③補助ステー×1 | ・ナット(10mm)×1 | ・ナット(14mm)×1 |
| ④アンカープラグ×3 | ・平ワッシャー×2 | ・スプリングワッシャー×2 |
| ⑤タッピングビス×3 | ・スプリングワッシャー×1 | |

■ ご用意いただく工具

- レンチ（次のいずれかをご用意ください）
 - ・コンビネーションレンチ 2 種（10mm、14mm）
 - ・メガネレンチ 2 種（10mm、14mm）
 - ・スパナ 2 種（10mm、14mm）
 - ・ソケットレンチ（10mm、14mm）
 - ・モンキーレンチなど
- ドリル（コンクリートなどの硬質面に取り付け時）
- ドリルビット（6mm）
- ハンマーなど

■ 仕様

材質	(ミラー)アクリル、(本体)PP
形状	角形
厚さ(mm)	鏡面部 約2
外形寸法(mm)	幅240×高さ200
取付金具	壁取付用アンカー
視認距離(m)	中距離用～約30

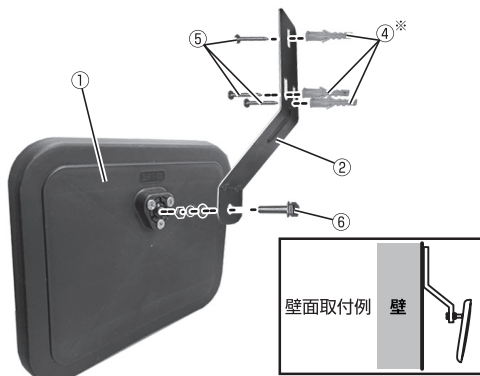
※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 組立て方

組立部品一覧を参照し作業を行ってください。ボルトの脱着作業はご用意いただいた工具で行ってください。

■ 壁面などに取り付ける場合

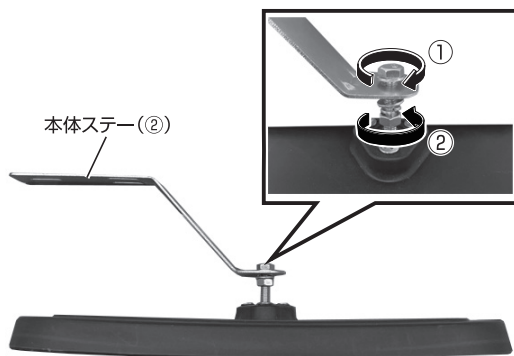
〈組立構成図〉



⑥の組付け順:ボルト→平ワッシャー→②→平ワッシャー→スプリングワッシャー→ナット→①
④※取り付ける場所がコンクリートなど硬質面の場合に使用します。

1 本体ステー(②)をミラー本体(①)に取り付ける

- 本体固定用ボルトセット(⑥)の組付け順は、「組立構成図」を参考に付けてください。
- 本体固定用ボルト(⑥)をミラー本体(①)へ矢印の方向①に締め付けたあと、ナットを矢印の方向②に締め付けて確実に固定します。



2 本体ステー(②)をタッピングビス(⑤)で壁、または天井や台などに固定する(共通手順)

- 壁、または天井や台などが木材などの場合、本体ステー(②)を固定する位置にマーキングし、位置を決めてからタッピングビス(⑤)を矢印の方向に締め付けてください。
- 取り付ける場所がコンクリートなどの硬質面の場合は、アンカープラグ(④)を使用してください。

▼ アンカープラグ(④)の取り付け方

- 1 タッピングビス(⑤)で本体ステー(②)を固定する位置にドリルで下穴をあける
- ドリルビット(6mm)の先端から40～50mmの位置にマーキングします。
- ドリルビットのマーキングの位置(ドリル径6mm、深さ40～50mm)まで下穴をあけます。

2 下穴から切粉をきれいに除去し、アンカープラグ(④)を打ち込む

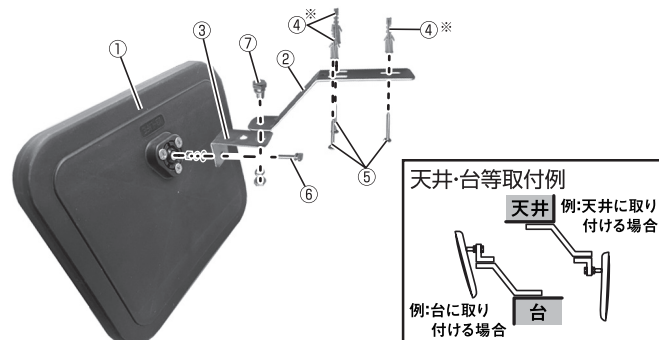
- 止まるところまで手でまっすぐ挿入し、ハンマーなどで軽くたたいて打ち込んでください。

3 ミラー本体(①)の角度を調整する(共通手順)

- 組み付けた本製品の各部分が確実に固定されていることを必ず確認してください。
- 鏡面を保護する透明フィルムが貼られています。剥がしてご使用ください。
- 確実に固定されていることを確認したら、ミラー本体(①)を使用用途に応じた適切な角度に調整してください。

■ 天井や台などに取り付ける場合

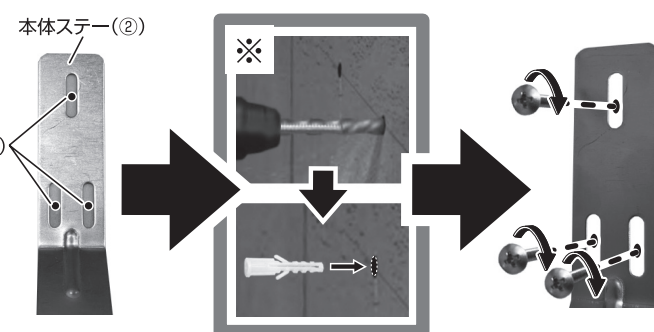
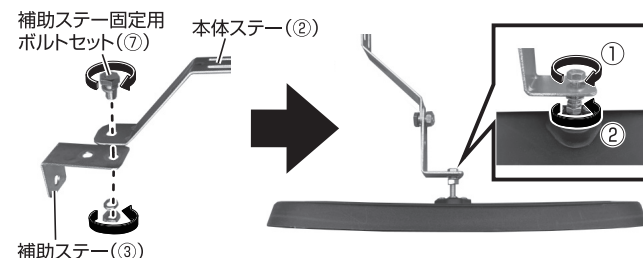
〈組立構成図〉



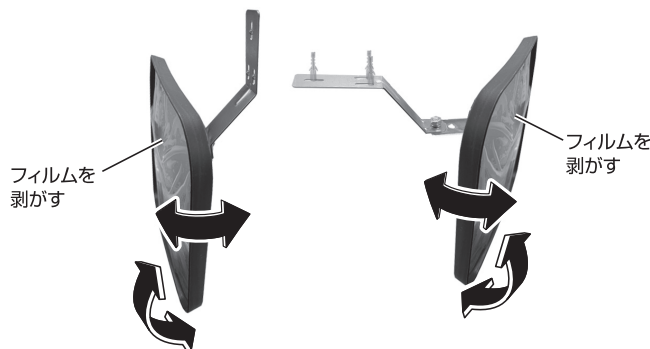
⑥の組付け順:ボルト→平ワッシャー→③→平ワッシャー→スプリングワッシャー→ナット→①
⑦の組付け順:ボルト→スプリングワッシャー→②→③→スプリングワッシャー→ナット
④※取り付ける場所がコンクリートなど硬質面の場合に使用します。

1 本体ステー(②)と補助ステー(③)を結合し、ミラー本体(①)に取り付ける

- 本体固定用ボルトセット(⑥)の組付け順は、「組立構成図」を参考に付けてください。
- 補助ステー固定用ボルトセット(⑦)の組付け順は「組立構成図」を参考に結合し、ボルトとナットを矢印の方向に締め付けて確実に固定します。
- 本体固定用ボルト(⑥)をミラー本体(①)へ矢印の方向①に締め付けたあと、ナットを矢印の方向②に締め付けて確実に固定します。



※取り付ける場所がコンクリートなど硬質面の場合のみアンカープラグ(④)を打ち込んでください。



〈壁面取付参考〉

〈天井取付参考〉